

## ■ 新販路開拓コンサルティング『WIN-WINネット業務』

当行は新販路開拓コンサルティング「WIN-WINネット業務」に継続的に取り組んでおり、経営改善支援活動を図ることで、地域経済の活性化に努めてまいります。

### 1. 概要

「WIN-WINネット業務」とは、中小規模事業者のお取引先を対象とし、地域の厳しい経営環境に置かれたお取引先事業者を支え、新販路の紹介と事業運営方法の提供・アドバイス等のコンサルティング機能を発揮する中で、売上(本業)支援を行うことであり、お取引先と当行の経営の発展に資することを目的とします。

当行が売上支援を組織的、継続的に行うことによって、お取引先と良好かつ強力なリレーション(WIN-WINの関係)が構築され、地域経済の活性化に繋がるものと考えています。

### 2. 取組状況

2011年下期から本格的に本業務に取り組んでおり、契約締結先に対して具体的なコンサルティング支援を行っています。

【実績(2020年9月末)】

契約締結先数: 1,000先

売上支援実績: 785先、7,491百万円



### 「5つの宣言」

お取引先事業者の皆様へ多面的な支援を行い、「WIN-WIN」の関係を実現します。

1. お客様の事業支援に責任を持って取り組みます。
2. 事業支援の取組みの中で、お客様と一緒に汗をかき、ともに笑いともに泣きます。
3. お客様を本気で支え、地域経済の面的活性化を目指します。
4. これまでの銀行業務同様の業務品質を確保し、どんなに難易度が高くとも全力を尽くし、持続的な取組みを実現します。
5. お客様の信頼を得ながら、コンプライアンスに則った事業支援に努めます。

### WIN-WINネット業務支援事例

お取引先A社(物品賃貸業・物品販売業)は、現在ディーゼル車に搭載する「尿素SCRシステム」専用の「高品質尿素水」の販売に力を入れております。しかし、当社が当該商品を取り扱っているとの認知度が低いことや、大都市圏に比べ鹿児島県では「高品質尿素水」の搭載が必要な車両が少ないなどの悩みを抱えておりました。

そこで、当行は2018年5月よりA社を全店協力のもとに販路開拓支援を行う先として選定し、情報収集および新規販路先の紹介活動を実施しました。現在までに81先の新規販路先を紹介しており、そのうち34先との商談が成立し売上改善支援に繋がりました。

「高品質尿素水」は「尿素SCRシステム」搭載のディーゼル車両運行には必要不可欠な商品であり継続的な売上計上が期待されます。販路開拓支援による売上改善ならびに当社の自助努力により業況改善にも繋がる事例となりました。

(売上改善実績累計36先15.2百万円)

## 地域活性化のために

### 新型コロナウイルス感染症への各種対応

新型コロナウイルスの感染拡大により、影響を受けられた事業者や個人のお客さまを支援するため各種支援やサポート体制の強化に努めています。

#### ● 支援内容

##### ・融資条件変更手数料の免除

新型コロナウイルス感染症にかかる「事業性融資及び個人住宅ローン」の条件変更手数料を免除しております。(2021年3月31日(水)迄)

※状況を勘案し期間延長等を検討する場合がございます。

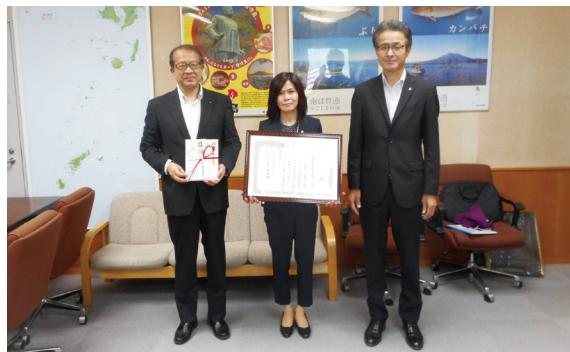
##### ・鹿児島県社会福祉協議会へのマスク寄贈

2020年5月に鹿児島県社会福祉協議会へサージカルマスク1万枚を寄贈いたしました。本品は、新型コロナウイルス感染症の予防対策として県内の福祉事業所へ配布されました。



##### ・鹿児島県への寄付金実施

2020年6月に新型コロナウイルス感染症拡大の影響で打撃を受ける県内中小事業者の皆さまの支援に役立ててもらうため、鹿児島県に160万円を寄付いたしました。本件は、パートや嘱託を含む全従業員の9割近くから募った寄付金総額と同額分を銀行が拠出する「マッチングギフト形式」にて実施いたしました。



##### ・各金融機関との連携

2020年3月に「災害時における相互協力に関する協定」(締結金融機関:当行・株式会社宮崎太陽銀行・株式会社豊和銀行)を締結いたしました。

2020年5月に「災害時相互支援に関する協定(離島地域における金融機能の維持)」(締結金融機関:当行・株式会社鹿児島銀行・奄美大島信用金庫)を締結いたしました。

